

安全データシート

1,4-Dibromobenzene-d4

29 CFR 1910.1200に基づいた分類

バージョン番号: GHS 4.0
次のバージョンの差し替え: 02.02.2023 (GHS 3)

改訂日: 03.02.2023

第1節：化学品及び会社情報

1.1 製品特定名

物質の特定

1,4-Dibromobenzene-d4

CAS-番号

4165-56-4

1.2 物質や混合物の関連性があり、特定された用途と使用しないよう勧告されている用途

関連性がある特定された用途

一般的用途

1.3 安全性データシートを提供する供給者の会社名称

Zeochem AG
Joweid 5, CH-8630 Rüti
スイス

電話番号: +41 44 922 93 93
メール: info@zeochem.com / info@zeochem.ch
ホームページ: https://www.zeochem.com

1.4 緊急連絡電話番号

第2節：危険有害性の要約

2.1 物質及び混合物の分類

GHSに基づいた分類

当該物質は分類対象外.

2.2 ラベル要素

表示

必要ない

2.3 他の危険有害性

PBT と vPvBの評価の結果

当該物質の評価の結果、PBT でもvPvBでもない.

第3節：組成及び成分情報

3.1 物質

物質名

1,4-Dibromobenzene-d4

特定

CAS-番号

4165-56-4

純度

≥99 %

分子式

C6D4Br2

モル質量

240 g/mol

安全データシート

1,4-Dibromobenzene-d4

29 CFR 1910.1200に基づいた分類

バージョン番号: GHS 4.0

改訂日: 03.02.2023

次のバージョンの差し替え: 02.02.2023 (GHS 3)

第4節: 応急措置

4.1 応急処置の記述

一般的な備考

犠牲者から目を離さない。犠牲者を危険区域から移動させる。犠牲者に毛布などを掛け、暖かく安静にしておくこと。汚染された衣服は直ちに脱ぎ去ること。疑念がある場合や症状が持続する場合には医者 の診察を受けること。意識不明の場合、回復体位にする。口にはなにも入れないこと。

吸入した場合

不規則な呼吸や呼吸停止の場合、ただちに医者 の診察を受け、応急処置を開始すること。新鮮な空気を入れること。

皮膚と接触した場合

多量の水と石鹸で洗うこと。

目に入った場合

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。開眼しておき、最低10分間多量な清浄水で洗浄しておくこと。

飲み込んだ場合

口を水ですすぐこと（犠牲者が意識がある際のみ）。無理に吐かせないこと。

4.2 最も重要な急性および遅発症状と影響

症状と影響は現状まで知られていない。

4.3 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

なし

第5節: 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤

水, フォーム, ABC-パウダー

不適切な消火剤

水ジェット

5.2 化学品から生じる特定の危険有害性

有害燃焼生成物

一酸化炭素 (CO), 二酸化炭素 (CO₂)

5.3 消防士に対してのアドバイス

火災や爆発の際には、発生する気体を吸入しないこと。環境に適する消防対策を調整すること。消火水が排水路や水流に流出しないよう防ぐこと。汚染された防火用水を別けて回収すること。標準な警備で妥当な距離から消化活動を行うこと。

安全データシート

1,4-Dibromobenzene-d4

29 CFR 1910.1200に基づいた分類

バージョン番号: GHS 4.0
次のバージョンの差し替え: 02.02.2023 (GHS 3)

改訂日: 03.02.2023

第6節：漏出時の措置

6.1 人への予防措置、防具、および応急処置法

非緊急事態要員に対して

ヒトを安全な場所に誘導すること。

緊急事態要員に対して

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーのばく露の際は呼吸器を着用すること。

6.2 環境上の予防措置

排水路、地表水及び地下水への流出を防ぐこと。汚染された水は確保し、廃棄すること。物質が水流や排水路に入った際は、担当の機関に連絡すること。

6.3 封じ込めと流出物洗浄の方法、及び機材

流出を封じ込める方法について適切な助言

下水溝を覆うこと、機械で吸収すること

流出を浄化する方法について適切な助言

機械で吸収すること。

流出と放出などについての他の事柄

適切な容器にて処分すること。汚染地域を換気すること。

6.4 他の節を参考に

有害性燃焼生成物：第5節を参照。個人の保護具：第8節を参照。混触危険物質：第10節を参照。廃棄上の注意：第13節を参照。

第7節：取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための予防措置

勧告

乾燥した場所に保管すること。

- エアゾールやダストの発生及び火災の防止対策

局所及び全体換気を使用すること。よく換気された場所で使用すること。容器を接地しアースを取ること。

- 特殊な注記／明細

ダスト堆積物は作業場のあらゆる表面に定着する可能性がある。製品は配達された状態では粉じん爆発を起こす危険性はないが、細じんが交わると粉じん爆発の可能性が高まる。

一般的な労働衛生の手順

使用後の手洗い。作業域内での飲食と喫煙の禁止。食事する場所に入る前の、汚染された衣類と防具の取り外し。飲食物を化学製品と一緒に保管しないこと。通常食物が保管されている容器に化学製品を入れないこと。食品、飲料、動物用のエサからは離して保管。

7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

次のリスクに直面した場合

- 爆発性

ダスト堆積物を排除すること。

- 輸送容器の適合性

認可された（例えば危険物規則書に基づいた）包装容器のみ使用可能。

安全データシート

1,4-Dibromobenzene-d4

29 CFR 1910.1200に基づいた分類

バージョン番号: GHS 4.0
次のバージョンの差し替え: 02.02.2023 (GHS 3)

改訂日: 03.02.2023

7.3 特定の最終製品

概要は第16節を参照。

第8節: ばく露防止及び保護措置

8.1 管理パラメーター

職場ばく露限界値 (職場ばく露限界)

この情報は、入手できない

8.2 ばく露防止

適切な工学的管理方法

一般的な排気。

個人保護装置 (個人的保護措置)

眼/顔面の保護

保護眼鏡/保護面を着用。

皮膚の保護

- 手の保護

保護手袋を着用すること。

- 材料の種類

ニトリル

IIR: イソブテン・イソプレン (ブチル) ゴム

- 手袋の材料の透過時間

>30分 (透過性: レベル2)

- その他の保護

皮膚再生の為に回復期を取ること。予防用の皮膚保護 (バリアクリーム/軟膏) を推奨する。取扱後は手をよく洗うこと。

呼吸器の保護

【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

環境ばく露管理

環境汚染を防ぐため、適切な閉鎖空間で利用すること。排水路、地表水及び地下水への流出を防ぐこと。

第9節: 物理的及び化学的性質

9.1 基本的な物理化学的特性に関する情報

物理状態	個体 (粉、結晶質)
色	白 - 無色の
臭い	独特
融点/凝固点	88 - 90 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	219 - 222 °C
可燃性	素材は可燃性だが、簡単に発火しない

安全データシート

1,4-Dibromobenzene-d4

29 CFR 1910.1200に基づいた分類

バージョン番号: GHS 4.0

改訂日: 03.02.2023

次のバージョンの差し替え: 02.02.2023 (GHS 3)

爆発下限界及び爆発上限界	測定できない
引火点	100 °C (c.c.) (密閉式)
自然発火点	測定できない
分解温度	非該当
pH (値)	適用されない
動粘性率	非該当
溶解度	測定できない

分配係数

n-オクタノール／水分配係数 (log値)	この情報は、入手できない
-----------------------	--------------

蒸気圧	測定できない
-----	--------

比重

密度	測定できない
相対ガス密度	当該特性に関する情報がない

粒子特性	データがない
------	--------

9.2 その他の情報

物理的危険性クラスに関連するデータ	GHSに従った危険有害性クラス (物理化学的危険): 非該当
他の安全特性	追加情報がない

第10節：安定性及び反応性

10.1 反応性

混触禁止に関しては：下記「避けるべき条件」と「混触危険物質」を参考に。

10.2 化学的安定性

常温や気圧の元、当該物品は通常の保管または取扱により安定している。

10.3 危険有害反応可能性

危険な反応は知られていない。

安全データシート

1,4-Dibromobenzene-d4

29 CFR 1910.1200に基づいた分類

バージョン番号: GHS 4.0

改訂日: 03.02.2023

次のバージョンの差し替え: 02.02.2023 (GHS 3)

10.4 避けるべき条件

特定の避けるべき条件は知られていない。

火災や爆発を避けるための手引き

製品は配達された状態では粉じん爆発を起こす危険性はないが、細じんが交わると粉じん爆発の可能性が高まる。

10.5 混触危険物質

酸化性物質

10.6 危険有害な分解生成物

使用、保管、流出、加熱の結果、生じる既知の合理的に予測可能な有害な分解生成物は知られていない。有害性燃焼生成物：第5節を参照。

第11節：毒性学的情報

11.1 毒性学の影響の情報

GHSに基づいた分類

当該物質は分類対象外。

急性毒性

急性毒性として分類されない。

国連GHS文書、付属書4: 飲み込むと有害のおそれ。

皮膚腐食性／刺激性

皮膚腐食性/刺激性として分類されない。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

眼の重篤な損傷性または眼刺激性として分類されない。

呼吸器感作性または皮膚感作性

呼吸器または皮膚感作性として分類されない。

生殖細胞変異原性

生殖細胞変異原性として分類されない。

発がん性

発がん性として分類されない。

生殖毒性

生殖毒性として分類されない。

単回ばく露の場合の特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性（単回ばく露）として分類されない。

反復ばく露の場合の特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性（反復ばく露）として分類されない。

誤えん有害性

吸引性呼吸器有害性として分類されない。

安全データシート

1,4-Dibromobenzene-d4

29 CFR 1910.1200に基づいた分類

バージョン番号: GHS 4.0
次のバージョンの差し替え: 02.02.2023 (GHS 3)

改訂日: 03.02.2023

第 1 2 節：環境影響情報

12.1 毒性

データがない。

12.2 難分解性及び分解性

データなし。

12.3 生物蓄積性

データなし。

12.4 土壌中の移動性

データなし。

12.5 PBT と vPvBの評価の結果

データなし。

12.6 内分泌かく乱作用

表示されていない。

12.7 他の有害影響

データなし。

第 1 3 節：廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

下水処理に関連する情報

排水路中の水を乾燥させてはならない。外界に漏れるのを防ぐこと。取扱説明書を閲覧すること。

包装材／容器の廃棄物処分

認可された（例えば危険物規則書に基づいた）包装容器のみ使用可能。完全に空にした容器はリサイクル可能。汚染された
こん包は物質その物と同じ取扱いになる。

備考

国レベル又は地域レベルの規定を参考すること。地元や国の廃棄物管理施設が廃棄物を分けて処理出来るよう、あらかじめ
分別するよう。

第 1 4 節：輸送上の注意

14.1 国連番号

UN RTDG

UN 3077

IMDGコード

UN 3077

ICAO-TI

UN 3077

14.2 国連出荷名

UN RTDG

環境有害物質、固体、危険物に該当するもの、他に
品名が明示されているものを除く

IMDGコード

ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE,
SOLID, N.O.S.

安全データシート

1,4-Dibromobenzene-d4

29 CFR 1910.1200に基づいた分類

バージョン番号: GHS 4.0

改訂日: 03.02.2023

次のバージョンの差し替え: 02.02.2023 (GHS 3)

ICAO-TI	Environmentally hazardous substance, solid, n.o.s.
専門名	1,4-Dibromobenzene-d4
14.3 輸送時の危険性クラス	
UN RTDG	9
IMDGコード	9
ICAO-TI	9
14.4 容器等級	
UN RTDG	III
IMDGコード	III
ICAO-TI	III
14.5 環境有害性	水生環境有害性
14.6 使用者のための特別予防措置	
追加情報がない。	
14.7 MARPOL73/78 付属書II 及びIBC-Codeによるバラ積み輸送	
荷はバラ積み輸送に適していない。	

国連モデル規則による情報を提供すること

輸送情報 - 国の規則 - 追加情報 (UN RTDG)

国連番号	3077
クラス	9
環境有害性	該当 (水生環境有害性)
容器等級	III
警告表示ラベル	9, 魚及び木
	
特別規定 (SP)	274, 331, 335, 375 (UN RTDG)
適用除外 (EQ)	E1 (UN RTDG)
少量危険物 (LQ)	5 kg (UN RTDG)

国際海上危険物規則(IMDG) - 追加情報

海洋汚染物質	該当 (水生環境有害性) (1,4-Dibromobenzene-d4)
警告表示ラベル	9, 魚及び木
	
特別規定 (SP)	274, 335, 966, 967, 969

安全データシート

1,4-Dibromobenzene-d4

29 CFR 1910.1200に基づいた分類

バージョン番号: GHS 4.0
次のバージョンの差し替え: 02.02.2023 (GHS 3)

改訂日: 03.02.2023

適用除外 (EQ)	E1
少量危険物 (LQ)	5 kg
EmS	F-A, S-F
積み込みカテゴリ	A
国際民間航空機関 (ICAO-IATA/DGR) - 追加情報	
環境有害性	該当 (水生環境有害性)
警告表示ラベル	9, 魚及び木
	
特別規定 (SP)	A97, A158, A179, A197, A215
適用除外 (EQ)	E1
少量危険物 (LQ)	30 kg

第 15 節：適用法令

15.1 該当物質や混合物に特有な安全、健康および環境に関する規制

追加情報がない。

国家インベントリー

国	インベントリー	状況
EU	REACH Reg.	物質は記載されている
US	TSCA	物質は記載されている

凡例

REACH Reg. REACHに登録された物質
TSCA Toxic Substance Control Act

15.2 化学物質安全性評価

当該物質の化学物質安全性評価は実施されていない。

第 16 節：その他の情報

参考文献とデータ源

GHSに基づく化学品の分類方法 (JIS Z 7252). GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート (SDS) - 日本工業規格. JIS Z 7253.

国連・危険物の輸送に関する勧告. 国際海上危険物規則(IMDG). 国際航空運送協会 (IATA) に係わる危険物規則書(DGR).

免責

現在の知識をもとにした情報. SDSは当商品のためのみにまとめられた。